

県内学生就職希望ランキング

1位は沖銀

2年連続

求人情報誌発行のラジカル沖縄(那覇市)は12日、2013年3月卒業予定の学生を対象にした就職希望企業ランキングを発表した。1位は2年連続で沖縄銀行だった。「安定している」「職場に活気がある」などの理由で男性で1位、女性で2位と高い支持を得た。10日に開催した合同企業就職説明会でのアンケートをまとめた。有効回答数は520件だった。

2位は医療機器・医療消耗品専門商社の琉球光和。「職場に活気がある」などの理由で昨年7位から順位を上げた。

ラジカル 安定志向高まる

2013年卒業予定者 就職志望ランキング

	順位	前順位
沖縄銀行	1	1
琉球光和	2	7
琉球銀行	3	2
サンエー	4	3
沖縄海邦銀行	5	5
オリオンビール	6	13
ザ・テラスホテルズ	7	6
沖縄電力	8	4
イオン琉球	9	9
沖縄教育出版	10	21
クオリサイトテクノロジーズ	11	23
光 貴	12	7
近代美術	12	15
沖縄日立ネットワークシステムズ	14	25
トヨタカローラ沖縄	15	22
琉 薬	16	10
大同火災海上保険	17	15
りゅうせき商事	17	32
前田産業	19	34
沖縄セルラー電話	20	17
奥原商事	20	17
リウボウインダストリー	20	14

琉球銀行は3位、沖縄海邦銀行は5位と、景気不透明の中でも、安定した採用を続ける地銀3行が上位に入った。7位のザ・テラスホテルズは、上位10社で唯一の観光関連業者だった。

上位企業の選択理由では「安定している」「職場に活気がある」「仕事を通じてスキルアップができる」の3項目が挙げられた。ラジカル沖縄の担当者は「学生は市況低迷の中でも、順調に業績を伸ばしている安定成長企業を選択する傾向がある」と分析。その上で「各企業とも景気不透明を受け、厳選採用の傾向。さまざまな業種を選択肢に入れ、早めに就職活動をしてほしい」とした。